

文教ガーデンシティ

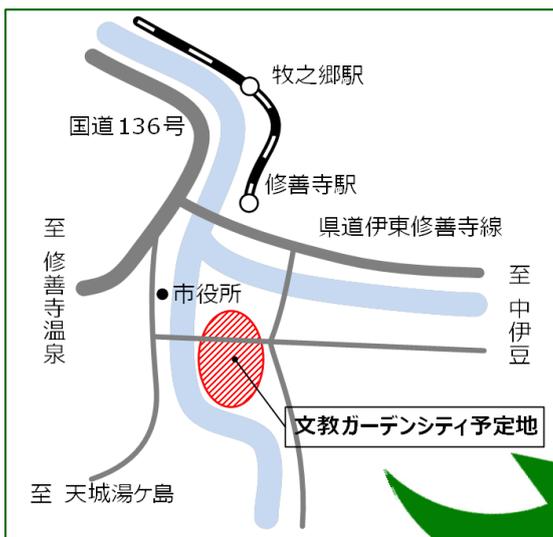
の概要についてお知らせします

平成 29 年第 1 回市議会定例会において、市が提案した予算案のうち「文教ガーデンシティ事業」の関連予算が承認されませんでした。

このため、市では臨時議会にて再度お諮りしたいと考えておりますが、市民への周知不足とのご指摘をいただきましたことから、改めて市民の皆様へ「文教ガーデンシティ事業」の概要をお知らせいたします。

■文教ガーデンシティとは

再編による中学校の“新設”を核に、理想的な子育ての場としてのこども園や公園等を一体的に整備し、緑あふれる魅力ある教育環境を創出するとともに、利便性と自然が調和した潤いのある新市街地を形成しようとする事業です。伊豆市の最上位計画である「第 2 次総合計画」の重点施策として位置づけられており、人口減少・少子高齢化が進む中、子育てや教育環境の充実を図り、住む場所としてのブランド力を高め、移住定住の促進をめざすものです。



【文教ガーデンシティ 位置図】



【文教ガーデンシティ イメージ図】

■文教ガーデンシティQ & A

先行して事業を進めている中学校の再編・新設に関し、これまでに開催した4地区での市民説明会や予定地近隣地区住民・小学校等の保護者の皆様などへの説明会で出された代表的なご質問をQ & A形式でお知らせします。

Q1 : なぜ、修善寺・中伊豆・天城の3中学校の再編が必要なのですか？

A1 : 市内の中学校の生徒数は、今後も減少が続き、平成37年度には中伊豆中で5クラス、天城中で4クラスとなり、これに伴い教科担任の確保が困難となることが予想されます。また、生徒が希望する部活動が出来なくなることが見込まれています。このことは、教育委員会がめざす『生徒が集団生活の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することで、社会性を育み一人ひとりの資質や能力を伸ばす』ことがますます困難になります。

こうした課題を解決するため、中学校の再編により、心身ともに健全な生徒を育む教育環境を実現することが何よりも大切だと考えています。

Q2 : 現在の修善寺中学校を使用すればいいのでは？

A2 : 建設当時の修善寺中学校は、各学年7～8学級ありましたが、現在では生徒数減少により普通教室を特別支援教室や図書室、パソコン室などに活用しています。再編により中伊豆・天城地区の生徒が通うには教室が不足し、多様化するニーズへの対応もできません。また、より良い教育環境を整備するためには、校舎の大規模改修やバリアフリー化など多くの負担が生じます。さらに、1kmも離れた修善寺グラウンドや修善寺体育館を使って部活動を行うことは、生徒の負担になるだけでなく、交通量が多い狭い道路を移動しなければならないなど、安心安全な環境とは言えません。

このようなことから、中伊豆・天城地区からのアクセスも良く、狩野川沿いの豊かな自然環境であるこの場所に「新たな校地」を求め、公園・こども園とも隣接し、市民や地域との交流の場を創出する計画としました。

Q3 : 新たに中学校を建てるとなると多額の経費がかかるのでは？

A3 : 中学校再編を検討するに当たり、教育委員会を中心に以下の検討が行われてきました。

- ① 3つの中学校をそれぞれ建替または長寿命化して使用する場合
- ② 現在の修善寺中学校を活用して再編する場合
- ③ 新たな校地に新たな中学校を建設して再編する場合 ←今回の計画

この検討を進める中で、次の点を踏まえて経費の試算を行いました。①は、既存敷地等を使用するため、道路整備費は含まずに試算。②は、生徒の増加による通学等の安全対策を考慮し、道路整備費を含めて試算。③は、新設する道路整備費を含めて試算。

この場合の市の実質的負担額は、

- ① 総事業費約76億円に対し、市の実質的負担額は約46.6億円
- ② 道路整備を含んだ総事業費約73億円に対し、市の実質的負担額は約55.2億円
- ③ 道路整備を含んだ総事業費約74.2億円に対し、合併特例債^{※1}が活用可能なため市の実質的負担額は約24億円

合併特例債^{※1}…合併による新市建設計画の事業費として期間限定で特例的に借りることのできる地方債（借金）です。事業費の95%を借りることができ、その返済額（利子分も含む）の70%を国が地方交付税として負担してくれます。発行期限は合併から16年間で、**伊豆市の期限は平成31年度末**です。

上記のとおり、既存の中学校を活用する場合でも、建替や改修に多額の負担が発生します。合併特例債という有利な財源を活用した新中学校建設が、教育環境だけでなく、財政の面でも最も効果的・効率的であると考えています。

（ただし、平成31年度までに事業を完了させなければ、合併特例債を活用することができなくなってしまいます。）

文教ガーデンシティの各機能の概要や事業費など、これまでにお知らせした内容については、市ホームページに掲載しています。新聞折込で4/19に発行した「広報伊豆号外」と併せてご覧ください（市役所本庁・支所、市内コンビニでも配架しています）。